

款名称	部局名称	事業名称	細事業名称	本年度事業費 (千円)	本年度県費 (千円)	事業概要(目的)	政策体系名称
衛生費	健康福祉部	人権問題研究費	人権問題研究費	938	938	人権問題に対する正しい理解と認識を深めるため、研修及び啓発を行う。 ・健康福祉部職員人権問題研修会 ・社会福祉施設等職員人権研修会 ・一般病院等職員人権研修会など	人権尊重社会の実現
衛生費	健康福祉部	激甚災害時医薬品等備蓄・供給及び毒物劇物総合対策費	激甚災害時医薬品等備蓄・供給体制整備費	5,053	5,053	災害用医薬品の備蓄・供給体制を確保し、災害直後からの医薬品等の供給が速やかに行われるようにする。	防災対策の推進
衛生費	健康福祉部	激甚災害時医薬品等備蓄・供給及び毒物劇物総合対策費	激甚災害時毒物劇物総合対策費	1,506	1,506	毒物劇物使用・保有施設等の調査、指導等を実施するとともに、情報のデータベース化を図ることにより、激甚災害時における毒物劇物の保健衛生上の危害防止を図る。	防災対策の推進
衛生費	健康福祉部	狂犬病予防費	狂犬病予防法等施行事務費	3,059	1,799	野犬の捕獲、抑留並びに飼い犬の引き取りを行い狂犬病予防と犬による危害発生の防止を図る。 動物の愛護及び管理に関する条例の施行により飼い犬の適正飼養の啓発事業を実施する。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	動物愛護管理費	動物愛護管理推進事業費	3,645	-2,234	「動物の愛護及び管理に関する法律」及び「三重県動物の愛護及び管理に関する条例」に基づき、動物取扱業者の登録、特定動物による県民への危害発生の防止及び犬猫の引取りを行う。また、「三重県動物愛護管理推進計画」に基づき、動物愛護精神の高揚や適正飼養の普及啓発、地域での動物愛護活動支援について、市町や獣医師会、動物関係団体等の協力のもと、小中学生を対象にした動物愛護の絵・ポスター募集や一般の飼い主等に対する講習会などを実施する。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	小動物管理費	小動物管理費	102,573	102,573	狂犬病予防技術員を保健所に配属し、狂犬病予防法、動物の愛護及び管理に関する法律に基づく野犬等の捕獲、抑留及び小動物(犬、猫)の引取りを行う。 捕獲、抑留及び引き取った小動物を回収し、処分する。 動物愛護に関する事業を実施する。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	衛生試験研究管理費	健康危機管理科学的対策費	870	870	高度化・複雑化する健康危機管理施策に対応するため、分析技術力の維持、向上を図るとともに、国の保健衛生行政の動向等を把握することで、科学的裏付けに基づいた的確な情報を提供し、県民の健康不安払拭に寄与する。 各種技術研修への参加、厚生労働科学研究、文部科学研究事業への参画等により、技術力の確保と技術情報の収集を行う。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	衛生試験研究管理費	保健環境研究所研修指導費	73	73	多様化・高度化する科学技術に対応するため地域保健機関、市町村職員等に対し分析及び検査技術の研修を行い、県内の関連機関へ技術移転することによって県民生活の安全性の確保を図る。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	食の安全とくらしの衛生確保研究推進費	一般依頼検査費	558	0	民間の検査機関では実施できない試験検査について、医療機関、事業者等からの依頼により、微生物又は理化学的な試験検査を行うことにより安全な県民生活の確保に資する。	食の安全とくらしの衛生の確保

款名称	部局名称	事業名称	細事業名称	本年度事業費 (千円)	本年度県費 (千円)	事業概要(目的)	政策体系名称
衛生費	健康福祉部	食の安全とくらしの衛生確保研究推進費	放射能測定調査費	4,533	0	文部科学省の委託による環境放射能水準調査を行うことにより、原子力の平和利用の推進及び放射能障害の防止に役立てる。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	食の安全とくらしの衛生確保研究推進費	いわゆる健康食品中の健康危害成分の試験法開発費	206	206	多種の健康食品がインターネットやドラッグストアなどで手軽に購入できるようになり、無承認の医薬品成分やその類似化合物が配合されている製品(無承認・無許可医薬品)による健康被害が発生している。このため、本研究では健康危害成分の試験法を確立することで、緊急事態における迅速な対応及び平時における行政検査への適用を可能とすることを目的とする。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	食の安全とくらしの衛生確保研究推進費	健康危機発生時における化学物質迅速検査マニュアル策定検討調査	690	690	化学物質迅速検査マニュアルを策定し、健康危機発生時において、膨大な数の化学物質の中から原因物質を特定し、迅速かつ正確な検査結果を提供することを可能とする。 検査可能項目、およびその検査時間を明確にすることにより、関係機関のニーズに応えることを可能とする。 保健所等への研修指導を通じ、情報の提供・共有を行うことで行政対応への迅速化を図る。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	食の安全食品衛生監視指導事業	食の安全総合監視指導事業費	17,384	-43,453	県内の食品関係事業者に対する監視指導の実施、食品等製造事業者に対するHACCP手法に基づく衛生管理システムの普及及び事業者による自主管理体制の確立、食中毒警報等の情報の発信、リスクコミュニケーションの実施など食の安全・安心のための総合的な取組を実施する。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	食の安全食肉衛生事業	食の安全食肉衛生事業費	44,355	1,055	消費者へ安全な食肉(食鳥肉含む)を提供するため、生産段階における生産履歴情報等の自主管理データを活用した食肉の検査を効果的に実施する。また食肉処理業者の徹底した自主衛生管理(HACCP手法の考え方の導入)を推進すると共に、食肉加工・販売業者の情報を生産者、と畜及び食鳥処理段階へフィードバックすることにより、高品質で安全な食肉の供給体制を確立する。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	食の安全食品検査事業	食の安全食品検査事業費	49,097	43,500	消費者に安全な食品を供給するため、県内で生産または流通する食品について残留農薬、残留動物用医薬品、遺伝子組換え食品、アレルギー物質等の検査を行うとともに、検査の信頼性(GLP)を担保し、食の安全・安心確保に取り組む。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	食品衛生専門監視費	食品衛生専門監視費	1,193	1,193	危害分析重要管理点方式(HACCP)に基づいた高度で専門的な監視指導を実施することにより飲食に起因する衛生上の危害発生を防止し、県民の健康保護に努める。 HACCP承認施設及び特定大規模食品製造施設の監視指導を行う。 食中毒発生時にかかる危害拡大及び再発防止の適正な対応を行う。 不良・違反食品の製造・流通防止の適正な対応を行う。	食の安全とくらしの衛生の確保

款名称	部局名称	事業名称	細事業名称	本年度事業費 (千円)	本年度県費 (千円)	事業概要(目的)	政策体系名称
衛生費	健康福祉部	食品関係免許事務費	食品関係免許事務費	7,424	-3,283	調理師及び製菓衛生師の資質の向上を図るため、調理師法及び製菓衛生師法に基づく調理師及び製菓衛生師試験と免許関係事務を実施するとともに、養成施設の監視指導を行う。 ふぐに起因する食中毒の発生を防止するため、ふぐ取扱い講習会を開催する。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	食品表示指導事業費	JAS表示適正化指導事業費	3,234	3,234	食品販売事業者等に対する監視指導や表示相談、食品表示ウォッチャーの取組などを通じて、JAS法に基づく食品表示制度の普及・啓発を進め、食品表示の適正化を図る。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	生活衛生諸費	生活衛生諸費	691	-2,283	生活衛生営業施設等の許可及び監視指導を行い、生活衛生営業施設の衛生確保を図ることにより、県民の生活衛生の維持向上を図る。 ・営業施設の許認可 ・営業施設の監視指導 ・クリーニング師試験の実施等 ・レジオネラ菌に関する講習会の開催及び検査等 ・墓地埋葬法関係負担金	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	生営法施行費	生活衛生関係営業指導費	19,226	9,625	(財)三重県生活衛生営業指導センター及び各生活衛生同業組合に対する指導を行うとともに、生活衛生営業特別相談員の養成を行い、生活衛生営業の衛生水準の向上を図る。あわせて、同センターの実施する事業へ補助し、衛生水準の向上を図るとともに、衛生的な県民生活を確保する。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	麻薬取締費	麻薬取締費	2,872	-4,184	麻薬及び向精神薬、覚せい剤、大麻の乱用等、薬物に係る犯罪を取り締まる。また、医療施設における医療用麻薬及び向精神薬の適正使用の推進と適正な管理について指導を徹底することにより不正使用、不正流通の防止を図る。 さらに、けしの自生数が全国有数の本県において、広く県民へ大麻・けしに対する正しい知識を普及し、県民と協力して除去することで、大麻・けしの撲滅体制を整備し、薬物乱用防止意識及び公共活動に対する参加意識の高揚を図る。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	薬物乱用防止対策事業費	薬物「ダメ。ゼッタイ。」みえ県民運動推進事業費	6,031	6,031	近年急速に拡大している大麻やMDMA等の錠剤型合成麻薬の多様な薬物汚染に対応するため、民間団体及び関係機関との連携を図りながら、総合的啓発活動を推進する。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	薬物乱用防止対策事業費	薬物相談ネットワーク整備事業費	1,119	1,119	こころの健康センターの薬物相談機能を充実し、それを中核として構築した薬物相談ネットワークを活用して、薬物相談や再乱用防止対策などを総合的に対応する。 また、相談応需職員の研修を行う。	食の安全とくらしの衛生の確保

款名称	部局名称	事業名称	細事業名称	本年度事業費 (千円)	本年度県費 (千円)	事業概要(目的)	政策体系名称
衛生費	健康福祉部	薬事審査指導費	薬事審査指導費	9,671	-16,639	医薬品、医薬部外品、化粧品、医療機器の製造販売から市販後安全調査に至るまでの品質、有効性、安全性を確保するため査察等を行い、県民の保健衛生上の危害を未然に防止する。また、同目的で薬局における調剤業務の安全対策、医薬品販売業等の適正販売等を向上させるために監視指導を行う。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	薬事審査指導費	無承認医薬品・指定薬物対策事業費	1,840	1,840	痩身、強壮等の効果を標ぼうする無承認無許可医薬品や精神毒性の高い違法ドラッグ(指定薬物)を対象に、ネットショップ監視、物品の買上調査及びそれらの危険性にかかる啓発活動を行い、県民の健康被害の未然防止や正しい知識の普及を図る。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	医薬品等安全対策費	医薬品等安全対策費	930	930	医薬品等の品質、有効性及び安全性を確保するため、薬事関係者等と密接な連携のもと、薬務行政の円滑な運用を図るとともに、「薬と健康の週間」行事により医薬品の正しい知識の普及啓発を図る。日常生活において使用される家庭用品について、有害物質(17物質)の試験を実施し、県民の健康被害の未然防止を図る。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	医薬品等安全対策費	薬事経済調査費	2,583	0	医薬品・医薬部外品及び医療機器の生産動態統計調査、薬価調査、医薬品需給状況調査等の委託事業を実施する。 薬事法に基づく医薬品等製造業許可承認事務及び国家検定(検査)医薬品の収去等の委託事業を実施する。 後発医薬品推進協議会を開催する。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	医薬品等安全対策費	医薬品情報サービス事業費	2,000	2,000	県民に対し、医薬品の正しい知識の普及啓発、医薬品等による被害の未然防止、セルフメディケーションの適正化を図るため、医薬品等の各種情報の収集を行い、県民からの相談等に応じ必要な情報を提供する。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	毒物劇物指導監視費	毒物劇物指導監視費	986	-5,145	毒物劇物の安全管理に関する基本理念及び責務を明らかにし、毒物劇物に起因する危害防止に努め、もって県民の保健衛生の確保を図る。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	医薬分業推進事業費	医薬分業推進事業費	452	452	「医薬分業のメリットを生かし」かかりつけ薬局の普及啓発を図るとともに、薬剤師の資質向上、薬剤師不足を解消するための未就業薬剤師の就業促進、県内出身薬科大学学生の県内就業等の促進に取り組み、処方せんの受け入れ体制の整備を図る。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	血液事業推進費	血液事業推進費	3,435	3,435	輸血の安全性向上と、すべての血液製剤の国内自給を早期に達成するため、献血の推進を図る。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	健康福祉部	医薬費関係雇用対策事業費	薬務関係緊急雇用創出事業費	8,718	0	県内に自生する不正けし等の除去や薬物乱用防止の啓発活動を行う。 骨髄バンクの新規事業者が減少する中、骨髄バンク事業の普及啓発や献血推進活動、薬物乱用防止啓発活動など薬事関係業務を行う。	食の安全とくらしの衛生の確保
衛生費	環境森林部	特定建築物監視指導費	特定建築物維持管理指導事業費	497	-1,553	特定建築物の届出の受理及び環境衛生的維持管理に関して立入検査を行い監視指導を行うとともに、特定建築物衛生管理者の登録業務を行い、登録業者の指導・育成を図ります。	食の安全とくらしの衛生の確保

款名称	部局名称	事業名称	細事業名称	本年度事業費 (千円)	本年度県費 (千円)	事業概要(目的)	政策体系名称
衛生費	健康福祉部	結核医療費	結核医療費	58,850	16,050	結核患者の医療費の一部を負担し、結核の予防及び結核患者に対する適正な医療の普及を図る。	感染症対策の推進
衛生費	健康福祉部	結核対策費	結核健康診断補助金	4,343	4,343	結核患者の早期発見と発生防止を図るため、学校、施設の長が行う定期健康診断に対し、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第60条に基づき補助金を交付することにより、結核予防の促進を図る。	感染症対策の推進
衛生費	健康福祉部	結核対策費	結核対策事業費	8,592	5,595	結核患者を減少させると共に結核の蔓延を防ぐため、感染症法に基づく接触者への結核対策及び感染症対策特別促進事業実施要綱に基づく結核対策を実施する。 患者及び接触者への訪問並びに行政検査 服薬支援事業(DOTS) 高危険群(高齢者、施設等)への健康教育 研修会等への派遣 結核菌特異蛋白血液検査(QFT) 結核菌の分子疫学解析	感染症対策の推進
衛生費	健康福祉部	防疫対策費	防疫対策事業費	79,815	21,585	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(結核を除く)に基づき、主に以下の事業を行う。 入院勧告等を受けた患者に対する医療費の公費負担 感染症指定医療機関への運営費補助 患者発生時に実施する保健所での行政検査及び防疫業務 感染症部会及び予防接種部会の開催 健康危機管理担当職員等の訓練及び研修 感染症患者移送車の維持管理 感染防止消耗品の備蓄 感染症指定医療機関及び感染症外来協力医療機関の施設整備補助	感染症対策の推進
衛生費	健康福祉部	防疫対策費	感染症危機管理システム事業費	3,454	1,852	近年県民に大きな不安を与えているSARS、ウエストナイル脳炎、鳥インフルエンザなど、複雑・高度化する新興感染症、輸入感染症、動物由来感染症等の県内でのまん延阻止・拡大防止を図るため、感染症の探知、調査、情報提供等の総合システム活用、推進を行う。 地域での感染症危機管理ネットワークによる迅速な感染症の探知 遺伝子検査技術等を導入した検査体制の推進 三重県感染症情報センターによる迅速な情報提供等システムの推進	感染症対策の推進
衛生費	健康福祉部	防疫対策費	保健所検査機能整備事業費	5,120	4,037	感染症対策の強化、食の安全・安心の確保に必要な保健所検査機能の向上を図る。 検査技術向上のための研修派遣 検査機器の配備、保守	感染症対策の推進
衛生費	健康福祉部	エイズ等対策費	エイズ等対策費	15,895	8,009	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、エイズの蔓延防止を図るための事業を展開する。性感染症又はエイズ検査の希望者に対しC型・B型肝炎検査を実施し、感染症の予防の推進を図る。国の総合肝炎対策事業に基づきC型・B型肝炎検査を医療機関に委託する。	感染症対策の推進

款名称	部局名称	事業名称	細事業名称	本年度事業費 (千円)	本年度県費 (千円)	事業概要(目的)	政策体系名称
衛生費	健康福祉部	結核・感染症発生動向調査事業費	結核・感染症発生動向調査事業費	18,369	9,494	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、感染症に関する情報を迅速に収集、解析し、県民、医療機関等へ情報提供をおこない、感染症の蔓延を未然に防止する。	感染症対策の推進
衛生費	健康福祉部	予防接種費	予防接種対策事業費	1,088,951	10,885	「子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例基金」により、市町が実施する子宮頸がん等のワクチン等の予防接種事業にかかる経費の一部について助成するとともに、当該事業に関する指導を行う。市町が実施する予防接種の指導を行う。また、予防接種センター機能を活用し、予防接種率の向上を図り疾病予防に資するとともに、予防接種に関する知識や情報の提供、予防接種に関する医療相談を行う。予防接種による健康被害者の救済を行う。	感染症対策の推進
衛生費	健康福祉部	感染症対策基盤整備事業費	感染症対策基盤整備事業費	7,473	4,323	感染症発生の早期探知体制を構築し、集団発生の未然防止や発生した場合の感染拡大防止を図る。また、早期探知したデータを活用することにより早期に適切な診断ができるよう、専門職による効果的な情報発信、情報共有を図り、医師、看護師の確保対策や医療費の削減につなげる。	感染症対策の推進
衛生費	健康福祉部	衛生試験研究管理費	衛生試験研究管理費	130,374	130,342	保健環境研究所の施設維持管理及び一般的な管理運営(公衆衛生関係)を行う。分析機器の精度維持を図るため、点検及び修理を行う。	感染症対策の推進
衛生費	健康福祉部	感染症対策技術開発費	三重県におけるリケッチア感染症に関する研究費	804	504	日本紅斑熱に係るリケッチア保有ダニの分布調査を実施し、地域における日本紅斑熱発生リスク評価を行い、県民への注意喚起の科学的根拠とする。また、検査診断を容易に実施可能とするため、検査キットの理論構築及び開発を実施する。	感染症対策の推進
衛生費	健康福祉部	感染症対策技術開発費	新たな性感染症サーベイランス確立に向けた先駆的研究費	247	247	平成19年度から3年間かけて実施した「性感染症予防推進戦略的サーベイランス研究事業」の成果に加え、平成22年度事業「エイズ対策に向けたパートナー検診の推進に関する調査研究」により実施した県内の医療機関を対象としたアンケート結果等も踏まえ、現状のシステムより有効に機能する性感染症サーベイランスの構築をめざす。	感染症対策の推進
衛生費	健康福祉部	公衆衛生関係総務費	事務費	18,072	18,039	健康福祉部(本庁)の管理運営費に関する経費 政策開発研修経費	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	保健師活動指導費	地域保健関係職員等研修事業費	1,197	1,140	専門職種としての技能開発を計画的に遂行するとともに、社会情勢に対応した地域保健福祉活動を推進するため、地域保健関係者の資質向上を図る。	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	健康づくり総合推進事業費	ヘルシーピープルみえ・21推進事業費	30,405	13,227	三重の健康づくり総合計画「ヘルシーピープルみえ・21」を推進し、県民の健康づくりを社会全体で支える環境整備をめざす。適正な生活習慣の定着に必要な健康づくりの普及啓発 ヘルシーピープルみえ・21最終評価にかかる調査 公衆衛生審議会の開催 地域健康づくり活動の推進	健康対策の推進

款名称	部局名称	事業名称	細事業名称	本年度事業費 (千円)	本年度県費 (千円)	事業概要(目的)	政策体系名称
衛生費	健康福祉部	原子爆弾被爆者対策費	原子爆弾被爆者健康診断事業費	7,618	0	広島市及び長崎市に投下された原子爆弾の被爆者が、今なお置かれている健康上の特別な状態に鑑み、被爆者とその二世に対して健康診断を行うことにより、その健康の保持及び向上を図る。	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	原子爆弾被爆者対策費	原爆被爆者各種手当支給事業費	243,324	0	広島市及び長崎市に投下された原子爆弾の被爆者であって、原子爆弾の放射能等の影響を受け、今なお特別の状態にある者に対し、医療特別手当の支給等の措置を講じることにより、その福祉を図る。	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	原子爆弾被爆者対策費	原爆被爆者介護補助事業費	19,677	6,491	広島市及び長崎市に投下された原子爆弾の被爆者であって、原子爆弾の放射能等の影響を受け、今なお特別の状態にある者が、介護保険等のサービスを利用した際の費用等の助成を行う。 介護手当交付金 被爆者相談事業 原爆被災者の会関係補助金	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	歯科保健対策費	歯科保健推進事業費	144,297	927	生涯を通じた歯科保健対策を確立し、県民の口腔衛生意識の高揚と、8020運動のより具体的、先進的な事業を支援することにより、効果的な歯科保健の推進を図る。 8020運動推進協議会の開催 歯科保健の普及啓発 8020運動推進特別事業 歯科衛生士再就職支援事業 在宅歯科医療体制整備事業	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	保健栄養指導費	栄養施行事務費	6,947	4,937	栄養関係行政業務及び栄養指導業務が円滑に推進されるため、関係会議を開催し、研修に参加する。また、栄養士免許を適正に発行するため、免許業務担当者会議を開催する。	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	保健栄養指導費	国民健康・栄養調査費	1,946	0	国民の健康増進を図るための基礎資料として、身体状況・栄養摂取量及び生活習慣状況を明らかにするための調査を実施する。	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	保健栄養指導費	健康食育推進事業費	1,700	0	県民がライフステージに応じてバランスのとれた健康的な食生活を実践できるように、多様な主体と連携して、野菜摂取量の増加等を推進する。	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	高齢者健康診査事業費	健康増進事業費	56,050	28,269	市町が実施する40歳以上の一般住民を対象とした保健事業にかかる経費の一部を補助することにより、住民の老後における健康の保持推進を図る。	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	ハンセン病対策費	ハンセン病対策費	6,800	0	ハンセン病療養所に入所している三重県出身者に対し、入所生活の安定を図るための訪問や、里帰り事業を実施する。三重県在宅の元患者等に対して相談事業を実施する。県民に対し、ハンセン病について正しく理解し、差別・偏見の解消を図るための施策を実施する。入所者が安心して療養に専念できるよう、一部の元患者家族について、生活援護を行う。	健康対策の推進

款名称	部局名称	事業名称	細事業名称	本年度事業費 (千円)	本年度県費 (千円)	事業概要(目的)	政策体系名称
衛生費	健康福祉部	がん対策推進費	総合的がん対策推進事業費	165,210	32,283	がん診療連携拠点病院を中心に診療・緩和ケアネットワークを構築、医療人材の育成及び県内のがん医療の均てん化をめざす。また、がん検診受診率が全国と比較して低位で推移していることから、NPO団体や企業等と連携し受診率の向上をめざすとともに、検診精度の向上をめざすための取組を推進する。	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	難病対策費	難病在宅支援事業費	9,171	4,530	難病相談、訪問診療等在宅支援体制を整備するとともに、難病医療連絡協議会を設置し、難病医療専門員の配置、入院施設確保などを行う。また、拠点・協力病院、難病関係機関等で難病在宅ケア支援ネットワーク会議を開催する。さらに、難病患者の在宅療養環境を整備するためにホームヘルプサービス事業、短期入所事業、日常生活用具給付事業や意思伝達装置使用サポート事業を実施し、患者及びその家族のQOL向上と介護者の負担軽減を図る。	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	難病対策費	特定疾患等治療研究事業費	2,126,879	1,054,977	特定疾患は、治療が困難なうえ長期療養や高額な医療費を必要とするため、患者の負担軽減を図るとともに、スモン患者のほり等の治療研究を行う。また、先天性血液凝固因子障害患者の特別な立場を考慮し、医療費の自己負担分を軽減し、精神的・身体的不安を解消する。	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	難病対策費	難病相談・支援センター事業費	15,200	4,763	在宅難病患者の相談・支援、地域活動の促進及び就労支援などを行う拠点として難病相談・支援センターを設置し、患者等の治療上・日常生活の悩みや不安を解消する。	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	臓器移植対策費	臓器移植対策費	5,455	20	視力障害・腎不全で悩む人たちが、一人でも多く移植手術が受けられる体制を整備するため、(財)三重県角膜・腎臓バンク協会に対して補助を行い、事務の円滑な推進を図るとともに、移植コーディネーター設置に対する助成を行う。また、県民に対して移植に関する普及啓発事業を実施する。	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	こころの健康センター費	管理運営費	4,900	4,900	健康保健福祉の専門的・技術的中枢機関として、こころの健康センターを位置づけ、精神保健及び精神障がい者の福祉に関する知識の普及、調査、相談及び指導を行い、精神福祉の向上を図る。また、保健所及び関係機関への技術支援をはじめ、教育研修、公的啓発、調査研究、精神保健福祉相談を行う。	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	こころの健康センター費	指導事業費	5,383	573	精神保健福祉の専門的・技術的中枢機関として、県民のこころの健康保持・向上や精神障がい及び近年の社会情勢を反映した適応障がいの予防を図る。また、保健所及び関係機関への技術支援、教育研修、協力組織の育成等こころの健康づくりを推進する。	健康対策の推進

款名称	部局名称	事業名称	細事業名称	本年度事業費 (千円)	本年度県費 (千円)	事業概要(目的)	政策体系名称
衛生費	健康福祉部	地域自殺対策緊急強化基金事業費	地域自殺対策緊急強化事業費	101,124	448	「三重県自殺対策行動計画」に基づき、自殺予防対策事業を実施する。 自殺予防情報センター事業 対面型相談支援事業 電話相談支援事業 人材育成事業 普及啓発事業 強化モデル事業 市町での自殺対策事業実施への支援	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	県民の健康づくりのための調査研究推進費	地域健康課題の現状分析と対応戦略研究事業費	61	61	「ヘルシーピープルみえ・21」の計画期間を2年間延長し、メタボリックシンドローム、糖尿病等の重点的な取組に関する項目を追加したことにより、追加指標項目等の現状把握(推計)方法、地域の健康改善取組の有効性評価方法の検討を行う。	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	県民の健康づくりのための調査研究推進費	健康づくり支援のための温泉資源の活用と保全に関する研究費	1,170	1,170	温泉資源を健康づくり支援に活用可能な地域資源と位置づけ、「活用」の側面からの健康科学的アプローチによる研究と、「保全」の側面からの資源工学的アプローチによる研究を、それぞれ進めていく。 効果的な温泉利用(浴用・足浴・飲用・リハビリテーション)へ活用可能な温泉科学的データの蓄積及び温泉資源の賦存と地下挙動に関する知見の収集を図ることにより、県民の健康づくりの推進に資する。	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	保健所経常費	保健所運営費	81,654	81,511	・健康福祉部(保健所)の管理運営に関する経費	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	メディカルバレー推進事業費	メディカルバレー産学官民連携事業費	18,942	18,942	医療・健康・福祉産業の創出と集積を目的に、医療・健康・福祉産業振興計画(メディカルバレー構想)に基づき、産学官民連携や人材確保・育成などの事業を県内産学官民組織と協働して実施する。	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	メディカルバレー推進事業費	メディカルバレー研究開発支援事業費	15,211	1,831	産学官民が連携し、イノベーションを継続的に生み出し、医療・健康・福祉産業の活性化を推進するため福祉ビジネス販路開拓支援、医薬品等の開発促進、企業の技術支援及び海外との連携をめざし情報収集を行う。	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	骨髄バンク事業費	骨髄バンク事業費	992	992	骨髄バンクに関する正しい知識の普及啓発を行う。 骨髄バンクへのドナー(骨髄提供希望者)の登録を推進する。	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	メディカルバレー雇用対策事業費	メディカルバレーふるさと雇用再生事業費	26,137	0	医療、福祉、健康産業における事業拡大、新規事業への取組に対し支援することで、県内関連産業の振興を図るとともに、新たな雇用創出を促進する。	健康対策の推進
衛生費	健康福祉部	小児心療センターあすなる学園諸費	小児心療センターあすなる学園諸費	312,246	312,246	小児心療センターあすなる学園事業特別会計に一般会計から繰出しを行う。	子育て環境の整備
衛生費	健康福祉部	母子保健対策費	先天性代謝異常等検査費	29,360	6,994	フェニルケトン尿症等の先天性代謝異常及び先天性甲状腺機能低下症は心身障がいの発生の原因となり、放置すると知的障がい等の症状をきたす。そこで、新生児に対する血液によるマス・スクリーニング検査を行い、異常を早期に発見・治療することにより、障がいを予防する。	子育て環境の整備

款名称	部局名称	事業名称	細事業名称	本年度事業費 (千円)	本年度県費 (千円)	事業概要(目的)	政策体系名称
衛生費	健康福祉部	母子保健対策費	新生児ドクターカー運営費	3,745	0	医師が同乗しながら、搬送が可能な高性能救急車「新生児ドクターカー(すくすく号)」の運営管理を総合周産期医療センターである三重中央医療センターへ委託する。	子育て環境の整備
衛生費	健康福祉部	母子保健対策費	周産期医療システム構築事業費	65,335	7,260	地域において、妊娠、出産から乳幼児にいたる、高度で専門的な医療を効果的に提供する総合的な周産期医療体制の整備を図り、安心して子どもを生み、育てることのできる環境づくりを推進する。	子育て環境の整備
衛生費	健康福祉部	母子保健対策費	不妊相談・治療支援事業費	354,359	173,227	不妊に関する悩み等に対応するため、「不妊専門相談センター」において不妊に関する相談や、不妊治療に関する情報提供を行う。また、特定不妊治療を受けた夫婦に対して治療費の一部を助成するとともに、特定不妊治療費助成に取り組む市町を支援する。	子育て環境の整備
衛生費	健康福祉部	母子保健対策費	周産期からの虐待予防事業費	2,730	0	乳児家庭全戸訪問事業及び養育支援訪問事業の推進と相談しやすい体制整備、相談先の周知徹底を図る。また、産後うつ病等リスクの高い妊産婦の支援体制強化等により、周産期からの虐待を未然に防止する。	子育て環境の整備
衛生費	健康福祉部	母子保健対策費	妊婦健康診査臨時特例交付金	396,274	0	妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図るため、国から交付された妊婦健康診査臨時特例交付金により造成した基金を活用し、市町が妊婦健康診査の回数を拡充する際に必要な経費への支援等を実施することで、安心して妊娠・出産ができる体制を確保する。	子育て環境の整備
衛生費	健康福祉部	母子保健対策費	安心子ども基金妊娠出産前支援事業費	6,190	0	「安心子ども基金」を活用し、安心・安全な出産に向けた妊婦等の支援事業、児童養護施設等の生活向上のための環境改善及び職員の資質向上のための研修事業を行う市町に対し、経費の全部若しくは一部を補助する。また、未熟児等の健診・相談対応力の向上及び妊婦健康診査未受診対策を実施することにより、妊産婦及び子育て等の支援の充実を図る。	子育て環境の整備
衛生費	健康福祉部	母子保健対策費	地域周産期医療再生計画事業費	15,018	0	三重県の周産期医療体制の一層の強化を図るため、県内の周産期母子医療センター機能の強化と役割分担を進めることにより、県内すべての地域において、安心して子どもを生み、育てることのできる環境づくりを推進する。	子育て環境の整備
衛生費	健康福祉部	母子保健対策費	周産期医療等施設・設備整備事業費	48,176	264	南勢志摩保健医療圏における、周産期母子医療センターである山田赤十字病院の新築移転整備事業に対し、小児・周産期医療にかかる経費を補助することにより、南勢志摩保健医療圏における良質な小児・周産期医療の提供を確保し、安全に安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを推進する。	子育て環境の整備
衛生費	健康福祉部	母子保健対策費	妊婦健康診査臨時特例交付金積立金	1,089	0	妊婦健康診査支援基金の運用利子の積立てを行う。	子育て環境の整備
衛生費	健康福祉部	児童援護費	身体障がい児等援護費	50,113	25,923	身体に障がいのある児童に対し、日常生活能力を得るために必要な医療(育成医療)の援護を行うとともに、入院の必要な結核罹患児童に対し、療養にあわせて学習の援助をする療育の給付を行い、もって児童の健全な育成を図る。	子育て環境の整備

款名称	部局名称	事業名称	細事業名称	本年度事業費 (千円)	本年度県費 (千円)	事業概要(目的)	政策体系名称
衛生費	健康福祉部	児童援護費	小児慢性特定疾患治療研究事業補助金	425,234	213,382	小児慢性特定疾患は、治療が困難でかつ長期にわたるため、医療費の負担も高額になり、児童の健全な育成を阻害することになる。そのため、治療研究を促進し、医療を確立・普及するとともに患者家族の負担を軽減する。	子育て環境の整備
衛生費	健康福祉部	未熟児等援護費	未熟児等援護費	134,960	58,835	病院又は診療所において、入院養育の必要な未熟児に適切な医療給付を行い、児童の健全な育成を図る。また、妊娠中毒症に罹患している妊産婦に対し早期に適正な療養を受けることを容易にすることにより、症状の重症化や妊産婦の死亡等を防ぎ、併せて未熟児及び心身障がい発生防止を図る。	子育て環境の整備
衛生費	健康福祉部	聴覚障がい児早期発見療育推進事業費	聴覚障がい児早期発見療育推進事業費	3,430	1,596	児童相談センターの言語聴覚士を中心に適切な療育体制等について検討し、整備することにより、その健全な発達を支援するとともに、保護者の子育てに対する不安感を解消する。	子育て環境の整備
衛生費	健康福祉部	保健所関係母子対策費	健やか親子支援事業費	2,842	2,822	「健やか親子21」の課題である 妊娠出産の安全性と快適さの確保や不妊への支援、子どものこころと身体の健やかな発達の支援、安心できる小児保健医療体制の整備、思春期の保健対策の強化と健康教育の推進、などの諸問題について協議し、県民運動として取り組む。その一環として、乳幼児発達相談、思春期対策、虐待予防対策、母子保健体制の整備等を実施する。	子育て環境の整備
衛生費	健康福祉部	情報統計費	衛生統計費	9,122	0	1厚生労働統計調査(保健関係)を実施する。人口動態調査 医療施設動態調査、病院報告 医療施設静態調査、患者調査、受療行動調査 衛生行政報告例、地域保健・健康増進事業報告等 国民生活基礎調査 介護サービス施設・事業所調査7 社会保障・人口問題基本調査 2衛生統計年報を作成する。	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	情報統計費	保健衛生情報システム整備費	1,651	1,651	保健衛生行政の効果的な推進を図る行政情報システムを整備することにより、行政事務を省力化、迅速化し、また、地域における県民の健康、福祉の向上を情報面から支援する。免許管理システムの再構築、更新、保守、運用管理を行う。	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	医療審議会費	医療審議会費	5,550	4,205	知事の諮問に応じ、県における医療提供体制の確保に関する重要事項を調査審議する。平成25年4月に改訂する「三重県保健医療計画」の基礎資料となる「医療機能等調査」を実施する。	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	地域医療対策費	医療法等施行事務費	15,203	13,111	県民に必要な医療を確保することを目的として、医療施設の適正な配置、人員構成、構造設備等の指導監督及び保健医療関係身分法11法等に関する指導監督を行う。 医療施設立入検査 医療従事者の資格試験 許認可事務 医療従事者の再教育講習の実施 衛生検査精度管理指導 その他関係事務	医療体制の整備

款名称	部局名称	事業名称	細事業名称	本年度事業費 (千円)	本年度県費 (千円)	事業概要(目的)	政策体系名称
衛生費	健康福祉部	地域医療対策費	衛生普及推進事業費	8,885	404	郡市医師会が行う公衆衛生活動の経費を助成することにより、地域の公衆衛生の普及向上を図る。県歯科医師会及び支部歯科医師会が行う歯科衛生の普及啓発事業等の経費を助成することにより、地域の公衆衛生の普及向上を図る。	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	地域医療対策費	障がい者(児)歯科診療事業費	12,283	0	身体的特性のため、受診が困難な障がい者(児)の歯科診療について、受診機会の確保・充実を図る。	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	地域医療対策費	医療安全支援事業費	4,680	4,661	県民から信頼され、安全で安心な医療を実現するため、医療に対する相談窓口を充実させ、インフォームド・コンセントを促進し、患者と医療者のよりよい信頼関係を構築するとともに、医療安全支援センターにおいて、今後の医療安全対策の方策を検討する。	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	地域医療対策費	自治医科大学事業費	131,242	130,482	県内のへき地医療に従事する医師の養成を目的とする自治医科大学の経費を負担し、入学試験を実施することによりへき地に勤務する医師の充足を図る。また、卒業医師に研修の機会を与え、医療技術の研鑽に努める。	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	地域医療対策費	地域医療対策事業費	13,338	4,857	へき地医療支援機構を設置し、へき地医療の確保及び充実をめざす。 へき地医療拠点病院が実施する無医地区への巡回診療、へき地診療所への代診医派遣等の医療活動を補助する。 へき地医療の確保をはかるため、へき地診療所の運営事業に補助する。 各臨床研修病院で実施されている臨床研修の中の「地域保健実習」の充実をめざす。 へき地の医療機関での学生実習を行い、へき地で勤務することの理解を深める。 へき地医療研修会を開催し、へき地で勤務する医療関係者の資質向上をはかる。	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	地域医療対策費	医師確保対策事業費	748,745	96,012	県内医療機関に勤務する医師の確保に努め、すべての県民が安心して医療機関を受診できるよう努める。パティホスピタル事業、地域医療研修センター事業、医師修学資金貸与制度、研修医研修資金貸与制度、臨床研修病院合同セミナー参加、女性医師復帰支援事業、地域医療確保事業、研修病院支援事業、地域医療医師支援事業、病院勤務医師負担軽減対策事業、地域医療学生支援事業、寄附講座、医師修学資金貸与者データベース構築事業等	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	地域医療対策費	医療施設等施設・設備整備費補助金	333,789	780	医療施設等の施設整備に係る費用を補助することにより医療提供体制の確保を図る。	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	救急医療対策費	救命救急センター運営事業補助金	202,760	59,662	初期救急医療機関、二次救急医療機関及び救急患者の搬送機関との円滑な連携のもと、三次救急医療機関として、重篤な救急患者の医療を確保する。	医療体制の整備

款名称	部局名称	事業名称	細事業名称	本年度事業費 (千円)	本年度県費 (千円)	事業概要(目的)	政策体系名称
衛生費	健康福祉部	救急医療対策費	救急医療機関活動補助金	9,000	0	救急隊により搬送される傷病者に関する医療を担当する医療機関に対して助成を行い、救急医療を確保する。	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	救急医療対策費	救急・へき地医療施設設備整備費補助金	947,216	7,824	救急およびへき地医療等を確保することを目的として、医療施設・設備の整備に対する補助を行う。	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	救急医療対策費	救急救命士病院実習受入促進事業費	914	457	救急救命士に対する気管挿管等の病院実習を実施する医療機関に対し、実習に要する経費を補助することにより病院前救護体制の整備を図る。	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	救急医療対策費	救急医療対策協議会等推進事業費	751	751	地域の特性や実状に則した救急医療の施策を推進するため、総合的な地域救急医療体制の計画的整備を図る。	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	救急医療対策費	救急医療体制再整備・医療情報提供充実事業費	460,202	79,802	地域における救急医療体制の維持・構築を図るため、市町や関係機関と協働しながら、初期・二次および三次救急医療体制の整備・充実を図る。 病院前救護体制整備事業 二次救急医療体制充実整備事業 小児救急医療体制充実整備事業 ドクターヘリ運航支援事業 救急医療体制再整備・医療情報提供充実事業 医療機関機能分化推進事業	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	看護職員確保対策費	ナースセンター事業費	20,842	1,015	離職した看護職の再就業のための情報提供及び就労斡旋、看護の普及啓発を実施し、県内の看護職員確保を図る。各都道府県のナースセンターを通じ、県内外からの求職登録を受け付け、県外へも求人情報を提供する。ハローワークと連携し、看護職員の就業斡旋を行う。「みえ看護フェスタ」、「1日看護体験」を実施し、普及・啓発に努める。勤務環境改善に関する相談窓口を設置し、看護職員の確保・定着を図る。	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	看護職員確保対策費	看護職員確保対策事業費	357,284	46,462	県内医療機関における看護職員不足が問題となっていることから、看護職員の県内就業率の向上、すでに就業している看護職員の離職防止、潜在看護職の復帰支援を行うとともに、看護職者の資質向上への支援を行い、県内看護職員の確保及び資質向上を図る。	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	歯科技工士確保対策・資質向上費	歯科技工士確保対策・資質向上事業費	6,037	0	歯科技工士の離職防止、再就業支援を行うとともに、安全で安心な歯科技工物を供給するための資質向上に向けた取組を行うことにより、県内歯科技工所への歯科技工士の定着促進及び県内歯科技工士の資質向上を図る。	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	歯科技工士確保対策・資質向上費	歯科技工士人材バンクふるさと雇用再生事業費	2,846	0	県内において歯科技工士の再就業支援、離職防止に関する職業紹介事業を実施することにより、歯科技工士の人材確保を図り、医療の提供体制の維持に資する。	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	公衆衛生学院費	公衆衛生学院事業費	38,222	25,717	適正な歯科医療を確保するため、歯科衛生士の養成を行う。	医療体制の整備

款名称	部局名称	事業名称	細事業名称	本年度事業費 (千円)	本年度県費 (千円)	事業概要(目的)	政策体系名称
衛生費	健康福祉部	看護職員養成支援事業費	看護職員試験免許関係事業費	2,670	-927	准看護師試験の実施及び免許の交付を行う。看護師等医療関係免許の進達及び交付事務を行う。保健師助産師看護師法に基づく看護師等養成所の指導等を行う。	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	看護職員養成支援事業費	看護師等養成所運営費補助金	247,287	90,832	看護師等養成所の運営に必要な経費の一部を補助することにより、養成所における教育内容の向上を図る。平成23年度補助予定養成所は、民間立看護師等養成所12校(助産:1、看護:10、准看:1)	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	公立大学法人関係事業費	公立大学法人関係事業費	693,368	693,368	公立大学法人三重県立看護大学が、その運営を確実に実施するために必要な経費を運営費交付金として交付する。法人の業務の実績に関する評価を行うため、附属機関として設置した、「三重県公立大学法人評価委員会」の運営を行う。	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	病院事業会計支出金	病院事業会計負担金	4,036,041	4,036,041	三重県病院事業会計にかかる負担金	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	病院事業会計支出金	病院事業会計補助金	803,801	803,801	三重県病院事業会計にかかる補助金	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	病院事業会計支出金	病院事業会計貸付金	3,000,000	0	三重県病院事業会計にかかる貸付金	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	県立病院改革推進事業費	県立病院改革推進事業費	2,304	2,304	「県立病院改革に関する基本方針」に基づき、今後も県民に良質な医療を継続して提供するよう改革を進める。	医療体制の整備
衛生費	健康福祉部	精神障がい者地域生活支援事業費	精神障害者保健福祉手帳交付事業費	907	907	精神障がい者福祉の充実に向け、精神障がい者に手帳を発行することにより各種の福祉サービスが受けられる枠組をつくる。また、各方面の協力を得て各種の支援策を講じやすくし、精神障がい者の社会復帰を促進し、その自立と社会参加の促進を図る。	障がい者保健福祉の推進
衛生費	健康福祉部	精神障がい者地域生活支援事業費	精神障がい者保健福祉相談指導事業費	37,670	3,033	地域における精神保健福祉業務の中心的な行政機関である保健所において、在宅の精神障がい者及びその家族等に対して、社会復帰の促進や自立と社会参加の促進のための相談・訪問指導・家族教室・デイケア等を行う。また、住民に対して、精神保健の向上及び精神障がい者への理解を深めるための普及啓発活動を行う。	障がい者保健福祉の推進
衛生費	健康福祉部	精神障がい者社会復帰推進事業費	通院患者リハビリテーション事業費	9,151	9,151	精神障がい者を一定期間事業所に通わせ、社会適応訓練を行うことにより、社会復帰を促進する。	障がい者保健福祉の推進
衛生費	健康福祉部	精神障がい者社会復帰推進事業費	精神障害者社会復帰施設運営事業費補助金	183,175	90,356	社会福祉法人等が運営する精神障害者社会復帰施設等の運営経費を負担し、精神障がい者の社会復帰の促進を図る。	障がい者保健福祉の推進
衛生費	健康福祉部	精神保健医療対策事業費	精神通院医療事業費	2,769,201	1,406,627	精神障がい者に自立支援医療を支給することにより通院を促し、再発防止を図り、県民の精神的健康の保持及び増進を図る。また、審査判定会において公費負担内容の確認等を行い、適正な事業実施に努める。	障がい者保健福祉の推進

款名称	部局名称	事業名称	細事業名称	本年度事業費 (千円)	本年度県費 (千円)	事業概要(目的)	政策体系名称
衛生費	健康福祉部	精神保健医療対策事業費	精神保健措置事業費	89,397	36,823	自身を傷つけ又は他人に害を及ぼすおそれのある精神障がい者に対して、精神保健指定医による診察を行い、適正な医療及び保護を行う。入院患者の人権に配慮した、適正な医療及び保護を確保するために、精神医療審査会を開催し審査を行う。うつ病をはじめとした精神疾患の診療や治療支援の質の向上を図るため、県内の精神科病院の医師、看護師、薬剤師等の医療従事者等を対象とした研修会を実施し、病状の安定や回復を目指した医療の提供を図る。	障がい者保健福祉の推進
衛生費	健康福祉部	精神保健医療対策事業費	精神科救急医療システム運用事業費	62,172	31,087	病院輪番群により、休日夜間における緊急な医療を必要とする精神障がい者等のための精神科救急医療体制を確保する。また、精神科救急情報センターを整備し、24時間精神科医療相談を行うことにより疾患の重篤化の軽減や適切な医療との連携を図る。	障がい者保健福祉の推進